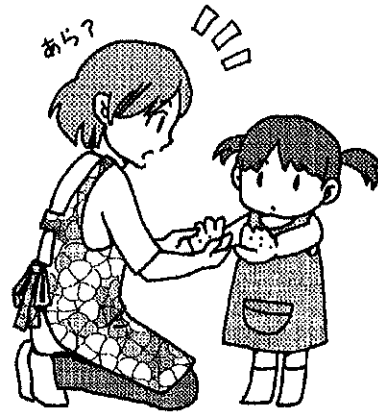


夏にかかりやすい病気

手足口病

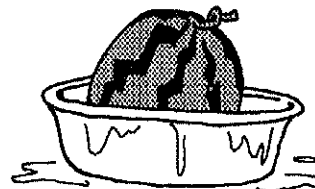
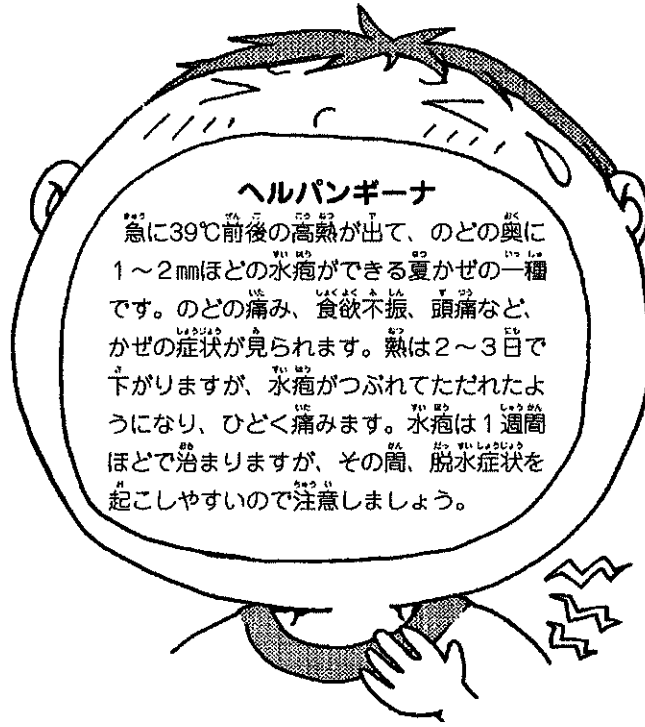
手の平や足裏、口の中に米粒大の水疱ができる夏かぜの一種です。原因となるウイルスは、コクサッキーA群など数種類あるため、一度かかっても、またかかることがあります。37~38℃の熱が出ることもありますが、高熱は続きません。1週間程で症状は回復します。まれに髄膜炎を起こすことがあるので、嘔吐やけいれんが見られたら、すぐに病院を受診しましょう。



あら？  
現在、全国的に流行しています。明石市でも急上昇中！！

ヘルパンギーナ

急に39℃前後の高熱が出て、のどの奥に1~2mmほどの水疱ができる夏かぜの一種です。のどの痛み、食欲不振、頭痛など、かぜの症状が見られます。熱は2~3日で下がりますが、水疱がつぶれてただれたようになり、ひどく痛みます。水疱は1週間ほどで治まりますが、その間、脱水症状を起こしやすいので注意しましょう。



プール熱 (咽頭結膜熱)

アデノウイルスによる感染症で、急に39℃前後の熱が出ます。のどの痛みや白目の充血、目やになど結膜炎の症状も出て、目をかゆがり、首のリンパ節も腫れます。症状は1週間ほどで自然に治まります。タオルや枕の共有はさけて、手洗い・うがいをしっかりしましょう。

こんな症状があったら、熱中症かもしれません

軽



めまい



立ちくらみ



筋肉痛



汗がとまらない

涼しい場所  
に移動し、衣  
服をゆるめて、  
水分・塩分をとり、休  
みましょう。



中



頭痛



吐き気



体がだるい



ぼんやりして、  
力が入らない

涼しい場所  
に移動し、衣  
服をゆるめて、  
水分・塩分をとり、休  
みましょう。

自分で水分・塩分を  
とれなければ病院へ行  
きましょう。

重



意識がない



けいれん



体温が  
高い



呼びかけに  
対して  
返事がおかしい

意識がない  
ときは、すぐ  
に救急車を呼  
びましょう。そのあと、  
涼しい場所に移動し、  
衣服をゆるめて、水や  
氷で、首、わきの下、  
足の付けねなどを冷や  
しましょう。

熱中症かなと思ったら、まずは涼しい場所に移動すること、衣服をゆるめて、水分をとることが大切なんだね。自分でできないときは、すぐに大人に知らせることにしよう。

